

生の三銃士が初参加され、好ショットが出るたびに、青春が蘇っていました。

☆14回生の村田悦三さんが代表して、ボール10打（120球）を寄贈。

☆14回生松本明会長が任期満了で、18回生池田友彦が新会長に選出されました。

☆2020年は、長田高校100周年記念とコラボして、5月9日（第2土曜日）〈予定〉「文化祭」に「ホーム・カミング・デー」でテニス部集合、記念品（ラケット型ルーペ）先着100名を企画。

☆秋の「神撫会総会」で、「テニスボール100打と長田の図書100冊」の贈呈を予定しています。

☆100周年記念に寄せて、「長田テニスの思い出」原稿募集中です！A41頁に、「エピソードや写真」を、メールで池田友彦宛8月末までに送信して下さい。



☆「長田高校とテニスを愛する人達の輪」を大切にしていきたいと思えます。

☆2011年からの活動報告を、「神撫台HP・クラブだより」に掲載中。

〈nagata@shinbuda〉

☆硬式テニス部OB/OGの方は、「メールリスト登録」をお願い。イベント情報や資料を送信します。高18回生池田友彦にメール下さい。

〈rikeda@qj8-so-net.ne.jp〉

携帯：090-3716-9351

（高18回生・池田 友彦）

神撫籠友会活動報告

☆神撫籠友会 恒例の現役との交流試合及び総会ですが、今年もGW前半に開催しました。OB・OGは60回生以降の若手の方がゲームに参加し、現役生にも刺激になったようです。交流試合と共に実施したフリースロー大会も盛り上がりを見せました。場所を移しての総会では、今年度は役員交代として長年会計を担当してきた長尾達也君（高34）から島本直樹君（高43）に交代しました。また例年通り現役生の支援を中心とする活動を継続することを確認しました。総会後、現役3年生との交歓会を開催して交流を深めました。フリースロー大会の成績優秀者には、賞状と賞品も贈呈されました。

神撫籠友会では、現役生との交流戦は来年1月3日午後にも開催予定しており

ますので、久しぶりにバスケットしたい、現役生と交流したい、という方はぜひお越し下さい。また現役生へのユニホーム新調補助、遠征費用の援助なども行っております。会費等の納入もぜひお願いします。連絡先の変更などは、メールではshinbu.royukai@gmail.com か、事務局（TEL078-611-2682 FAX078-611-2683 高23手島和巳）まで。

（高35回生・尾崎 博彦）

東海神撫会（第41回）開催

☆東海神撫会 本年度の東海神撫会は下記の通り開催致しました。

【日時】6月29日（土） 午後1時～3時

【場所】シャインズ3階、日本料理四季「亀城の間」

刈谷市東陽町2-18

TEL0566-24-3348

【会費】男性5000円、女性4000円

神撫バレー倶楽部通信

☆神撫バレー倶楽部 春季リーグ戦を終え、スタメンにけが人がいながらも男子は1部の3位。女子は残念ながら3部、今後は上昇あるのみです。先輩各位、応援をお願いします。

男子はインターハイ出場狙いの昨夏から今春の市内優勝大会まで、レギュラーの故障が続く状態。五体満足なチーム戦の早期実現を願うばかりです。

今年も近畿大会出場か？9年連続か？当神撫臺の部活動報告をご覧ください。

また毎年正月2日、恒例の初練習ではOBと現役の約60名が集い、OB数チームと現役チームに分かれて、総当りのセットマッチ。今年は現役が優勝し、今年度の活躍が見られました。

★今年正月の集合写真、入手方法★
左記アドレスに、名前と回生を入れて、メールを送る↓返信メールが届く。
nft8onkn@yahoo.co.jp

先輩各位、関係者各位、活躍する現役をご支援ください。20年間活躍した我が部の横断幕は交換時期にきました。

来年は母校創立100周年、バレー部創立90周年を迎えます。状況をご理解頂き何卒現役への温かいご支援を、左記宛までよろしくお願い申し上げます。

『振込先』（株）ゆうちょ銀行 通常貯金
記号：14320

番号：67178811

口座名：神撫バレーボールクラブ
（シンプバレーボールクラブ）

（高24回生・中原 憲造）

◆2019年度 東京支部 総会・懇親会◆

6月8日（土）渋谷東武ホテルにおいて、147人が出席して2019年度神撫会東京支部総会が開かれました。今年44回生が幹事となって総会を取り切りました。今年のテーマは「平成の長田高校」でした。5月に元号が平成から令和に変わり、これを契機に長田高校の平成の31年間を振り返ってみようということで、このテーマが生まれました。ちなみに幹事を担当した44回生が長田高校に入学したのは平成元年であり、そんな我々が偶然にも今年の総会の幹事を担当することになったことについては運命的なものを感じました。今年の総会のステージ企画は、平成の間に長田高校で印象に残る出来事を取り上げ、それに関連された先生にお話をうかがうという形で進行し、参加した皆様に世代を超えて平成をふり返ってもらいました。

東京支部総会恒例の「長たこ」は売り上げを100周年事業にすべて寄付をすることとし、今年はオリジナルののぼりを用意するなど総会に臨む意気込みが十分でした。また、総会の開始前には、平成に起こった出来事の映像を会場のスクリーンに映し、早めに来られた方にはビールとタコ焼きをつまみながら眺めていただけるようにしました。

総会では、南山支部長（高25）が登壇し、開幕の挨拶を行いました。続いて、車谷

事務局長（高33）から、会計報告と理事改選の提案がされ、拍手をもって原案どおり承認及び可決されました。その後、来賓の中村校長先生（高31）、兵庫県東京事務所の竹村英樹所長、神戸市東京事務所の中山様、神撫会の玉田理事長からご挨拶を頂きました。

そのまま玉田理事長の乾杯の挨拶により、懇親会が始まりました。今年は参加者をランダムに10個のテーブルに振り分けた上、参加者が付ける名札には高校時代の部活動、出身中学、得意科目などを記載し、様々な世代の参加者が交流できるようにしました。

お酒が多少入って打ち解けた感じになったところで、神撫会100周年事業広報委員会の子守康範さん（高32）から、神撫会100周年事業のご紹介がありました。また島谷広昭さん（高21）から100周年の募金活動の呼びかけ、井口俊哉さん（高30）から、100周年事業に協賛するバザーの案内がありました。

その後、ステージ企画に進み、南山支部長が編集した「平成の長田高校」の映像が流れ、参加者の関心を引いたところで先生との対談が始まりました。松本展幸さん（高44）が聴き手となって、平成28年に選抜高校野球大会に出場した時の監督である永井伸哉先生（高42）から、選抜大会に出場するまで長田高校の野球部が強くなったことについてのエピソードと、再び甲子園に出るための課題など

を語っていただきました。次に平成7年の阪神淡路大震災の時に長田高校で2年生を担当されていた黒河潤二先生に、長田高校の被災状況や長田高校に避難所が設けられたときに苦労されたことなどをお話いただきました。なお、平成17年に全国合唱コンクールに出場した音楽部については担当されていた先生が所用のためお越しいただけなかったため、その活躍について全国大会出場の際の映像などによって紹介しました。最後に中村校長先生から平成から令和に変わる中での長田高校の近況などをお話いただきました。

ステージ企画終了後、田中直美さん（高28）から長田高校の卒業生の活動をインターネット上で伝えるFace to Faceのお知らせがありました。田中さんからは、走り幅跳びでオリンピックを目指す中野瞳さん（高61）の近況と、映画監督をしている春本雄二郎さん（高49）の活動の紹介がありました。

会場が平成の話で盛り上がったところを見計らって、今回の参加者で一番若い期の高67回生の石山真也さんと井上菜採さんに感想を語ってもらいました。

今回の総会は、平成の間に自分自身や社会に起こった様々な出来事と長田高校のことを重ね合わせながら、世代を超えて語ることができる会になったように思います。最後に神戸三中と長田高校の校歌を歌い記念撮影をして会は終了とな



（高44回生・松下 真之）

りました。総会懇親会の模様は、近日中に東京支部HPに掲載いたしますので、皆様どうぞお楽しみください。